



# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

- 1.1. 製品名 : 石原スマレクト粒剤 (パクロブトラゾール粒剤)  
1.2. 用途 : 植物成長調整剤  
1.3. 会社情報 : 会社名 石原産業株式会社  
住所 大阪市西区江戸堀 1 丁目 3 番 15 号  
担当部門 三重県四日市市石原町 1 番地  
石原産業株式会社環境・安全衛生統括部  
電話: 059-345-6205 FAX: 059-345-6206  
1.4. 緊急連絡先 : 石原産業株式会社 バイオサイエンス営業本部 生産技術部  
電話: 059-345-6118 FAX: 059-345-6180  
1.5. 作成日 : 1995 年 9 月 5 日  
改訂日 : 2016 年 6 月 1 日④

本製品(農薬)の使用に関するお問合せ先 : 石原テレホン相談室 0120-1480-57(フリーダイヤル)

## 2. 危険有害性の要約

### 2.1. GHS 分類

#### 物理化学的危険性:

爆発物	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	分類対象外
可燃性固体	分類できない
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外
自然発火性固体	区分外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	区分外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

#### 健康に対する有害性:

急性毒性(経口)	区分外
急性毒性(経皮)	区分外
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん)	分類できない
急性毒性(吸入:ミスト)	分類対象外
皮膚腐食性・刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分外
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分外
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	区分 1A
生殖毒性	分類できない

特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1(呼吸器系)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(腎臓, 呼吸器系)
吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性:	
水生環境有害性(急性)	区分3
水生環境有害性(長期間)	区分3
オゾン層有害性	分類できない

## 2.2. ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語: 危険

危険有害性情報:	H350	発がんのおそれ
	H370	呼吸器系の障害
	H372	長期的にわたる、または反復ばく露による腎臓または呼吸器系の障害
	H402	水生生物に有害
	H412	長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き:

### 【安全対策】

安全対策については、「7. 取扱い及び保管上の注意」、「8. ばく露防止及び保管措置」を参照。

- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- P260 粉じん／蒸気を吸入しないこと。
- P264 取扱い後は手をよく洗うこと。
- P270 この製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。
- P273 環境への放出を避けること。

### 【応急措置】

応急処置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の措置」を参照。

- P308 + P313 ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診察／手当を受けること。
- P308+P311 ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
- P314 気分が悪い時は、医師の診察／手当を受けること。

### 【保管】

保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。

- P405 施錠して保管すること。

### 【廃棄】

廃棄については、「13. 廃棄上の注意」を参照。

- P501 内容物／容器を国／都道府県／市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。

2.3. その他の危険有害性: 特になし

## 3. 組成及び成分情報

3.1. 化学物質・混合物の区分: 混合物

## 3.2. 成分

一般名	パクロブトラゾール	鉱物性粉末等	
化学名	(2RS,3RS)-1-(4-クロロフェニル)-4,4-ジメチル-2-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)ペンタン-3-オール	シリカ	その他
構造式		SiO <sub>2</sub>	—
含有率	0.6%	57.0%	42.4%
官報公示整理番号 化審法	農薬取締法に規制される物質	(1)-548	全成分登録保証
官報公示整理番号 安衛法	8-(3)-717	公表	全成分登録保証
CAS No.	76738-62-0	7631-86-9	ノウハウのため非公開

## 4. 応急措置

### 4.1. 応急措置の記載

- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診察／手当を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診察／手当を受けること。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄すること。気分が悪い時は医師に連絡すること。  
ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診察／手当を受けること。  
ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。

- 4.2. 最も重要な兆候及び症状 : データなし
- 4.3. 医師に対する特別な注意事項 : 特定の解毒剤はない。対症療法を行う。

## 5. 火災時の措置

- 5.1. 消火剤 : 噴霧放水、耐アルコール性泡、粉末、炭酸ガス  
棒状放水をしてはならない。
- 5.2. 特有の危険有害性 : 火災によって刺激性又は毒性のガス(HCl, NO<sub>x</sub>等)を発生するおそれがある。
- 5.3. 消火方法 : 周辺火災の場合、危険でなければ火災区域から容器を移動する。移動不可能な場合には、容器及びその周囲に散水して冷却する。汚染された消火水を排水路や河川等に流入させてはならない。
- 5.4. 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

## 6. 漏出時の措置

- 6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。  
風下の人を退避させ、漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

6.2. 環境に対する注意事項 : 環境中に放出してはならない。河川等に排出され、環境に影響を与えないように注意する。

公共の水路・水源等に流出したときは、警察・水質関係官庁に知らせる。

6.3. 回収、中和、封じ込め及び浄化の方法 : 飛散を防ぐため少量の水で湿らせたのち掃き集めるか、専用の電気掃除機などで漏出物を吸引し、密封できる廃棄物用容器に回収する。回収後、汚染部を水で洗浄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 7.1. 取扱いの注意 : 使用前に取扱説明書を入手すること。  
 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用し、眼や皮膚への接触や粉じんの吸入を避ける。  
 取扱い後は手をよく洗うこと。  
 この製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。  
 環境への放出を避けること。  
 製品の飛散、漏出等がないようにする。
- 7.2. 保管上の注意 : 施錠して保管すること。  
 換気のよい冷暗所で、密封出来る容器に入れて保管すること。  
 小児の手の届かない所に保管すること。  
 食品や飼料と区別して保管すること。

## 8. ばく露及び保護措置

- 8.1. 管理濃度 : 吸入粉塵 3.0/(1.19Q+1) mg/m<sup>3</sup> (Q=粉塵中遊離珪酸%)  
 TWA 値(シンジェンタ社)パクロブトラゾール 5mg/m<sup>3</sup>(8hr)
- 8.2. 許容濃度 : 日本産業衛生学会 第1種粉塵 吸入性粉塵 0.5mg/m<sup>3</sup>, 総粉塵 2mg/m<sup>3</sup>  
 (2015年版) 吸入性結晶質シリカ 0.03mg/m<sup>3</sup>  
 ACGIH TLV-TWA 吸入性結晶質シリカ 0.025mg/m<sup>3</sup>  
 (2015年版)
- 8.3. ばく露防止・軽減措置
- 設備対策 : 取扱い時にはできるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。  
 取扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。
- 保護具 : 呼吸用保護具 防塵マスク  
 保護眼鏡 ゴーグル型保護眼鏡  
 保護手袋 不浸透性手袋  
 保護衣 耐薬品性エプロン, 不浸透性の衣類, ゴム長靴等

## 9. 物理的及び化学的性質

- 9.1. 外観等 : 淡褐色細粒
- 9.2. 臭い : 僅かに特異な臭い
- 9.3. pH(20%水溶液) : 8.48
- 9.4. 融点 : データなし
- 9.5. 沸点 : データなし
- 9.6. 引火点 : データなし
- 9.7. 可燃性 : データなし
- 9.8. 自然発火性・水反応性 : なし
- 9.9. 自己反応性・爆発性 : なし
- 9.10. 蒸気圧 : データなし

- 9.11. 蒸気密度 : データなし
- 9.12. 比重 : 1.098 g/cm<sup>3</sup>(20°C, 見掛け比重)
- 9.13. 溶解度 : データなし
- 9.14. n-オクタノール・水分配係数: データなし(パクロブトラゾール=3.2)
- 9.15. 分解温度 : データなし
- 9.16. 粘度 : データなし

## 10. 安定性及び反応性

- 10.1. 反応性 : 通常の条件下で安定
- 10.2. 安定性 : 通常の条件下で安定
- 10.3. 避けるべき条件 : データなし
- 10.4. 混触危険物質 : データなし
- 10.5. 危険有害な分解性生物 : 通常の条件下では生成しない。加熱や燃焼により分解し、有害ガス(HCl, NOx等)を発生するおそれがある。

## 11. 有害性情報

\* 急性毒性/刺激性/感作性の情報はパクロブトラゾール 2.5%粒剤に関する情報である。

- 11.1. 急性毒性 : 経口 LD<sub>50</sub> >5000mg/kg(ラット♂, ♀)  
経皮 LD<sub>50</sub> >2000mg/kg(ラット♂, ♀)  
吸入 データなし
- 11.2. 皮膚刺激性 : 軽度の刺激性あり(ウサギ)
- 11.3. 眼刺激性 : 軽度の刺激性あり(ウサギ)
- 11.4. 感作性 : 皮膚感作性:感作性なし  
呼吸器感作性:データなし
- 11.5. 変異原性 : データなし(パクロブトラゾールは陰性)
- 11.6. 発がん性 : シリカ(区分 1A)を 57%含有することから、区分 1A とした。  
(パクロブトラゾールは発がん性なし)
- 11.7. 生殖毒性 : データなし(パクロブトラゾールは生殖毒性なし)
- 11.8. 特定標的臓器毒性(単回ばく露) : シリカ(区分 1:呼吸器系)を 57.0%含有することから、区分 1(呼吸器系)とした。
- 11.9. 特定標的臓器毒性(反復ばく露) : シリカ(区分 1:腎臓, 呼吸器系)を 57.0%含有することから、区分 1(腎臓, 呼吸器系)とした。
- 11.10. 吸引性呼吸器有害性 : データなし

## 12. 環境影響情報

\* 以下の情報はパクロブトラゾール 2.5%粒剤に関する情報である。

- 12.1. 生態毒性 : 水生環境有害性(急性)コイ LC<sub>50</sub> 33.0mg/L(96 時間)  
オオミジンコ EC<sub>50</sub> >1000mg/L(48 時間)  
藻類 ErC<sub>50</sub> >1000mg/L(72 時間)  
水生環境有害性(長期間) データなし
- 12.2. 残留性・分解性 : データなし
- 12.3. 生態蓄積性 : データなし(パクロブトラゾール LogPow = 3.2)
- 12.4. 土壌中の移動性 : データなし
- 12.5. オゾン層への有害性 : 本品の成分はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

## 13. 廃棄上の注意

内容物/容器を国/都道府県/市町村等の法・条例に従って適切に廃棄すること。





## 安全データシート

---

中毒110番 医療機関専用有料電話 (大 阪) 072-726-9923(1件 2000 円)  
365 日 24 時間対応  
(つくば) 029-851-9999(1件 2000 円)  
365 日 9~21 時対応

医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、情報料1件につき 2000 円を徴収します。

---

この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しています。

### 記載内容の取扱い

本 SDS の記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特別な取扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

記載内容は情報提供であり、保証されるものではありません。